

ユーザー操作マニュアル

Sales Force Assistant

履歴サマリー

目次

[履歴サマリー](#)

履歴サマリー

▶ 履歴サマリーについて

『履歴サマリー』は、生成AIを活用して、顧客・パーソン・案件・納入機器等各情報に紐づく履歴を要約する機能です。最新の履歴から最大3年分の商談履歴を取得し、独自観点に基づいてA4用紙1枚程度の文章に要約します。履歴は、記録件数が多くなるほど価値が高まります。しかし、その分読解に時間を要するようになってしまうという課題があります。『履歴サマリー』機能により、このジレンマを解消します。

ご利用にあたっての注意事項

履歴サマリーをご利用いただくには、以下の要件を満たす必要があります。

1. SFA GenAIオプションを導入していること。
2. NI Cloud Serviceをご利用のお客様であること。（<https://niconsul.com/>で始まるURLです）
3. NIホスティングサービス built on AWSの場合は、自動アップデートを有効化し最新版であること。
4. クライアントパソコンがインターネット経由で外部に接続できる環境であること。

履歴サマリーをご利用にあたって注意事項がありますので、あらかじめご確認ください。

- Microsoft社が提供する生成AI（Azure OpenAI）を利用して要約しています。
正確な情報ではない可能性がありますので、重要な情報は履歴を直接確認してください。

▶ 履歴サマリーを利用する

履歴サマリーを参照する

履歴サマリーを参照する手順を説明します。
以下は顧客情報をもとに説明しています。

参照画面から履歴サマリーを参照する

1. 顧客情報の参照画面を開きます。
2. 画面右上の「情報参照」ボタンをクリックします。
3. メニューより「履歴サマリー」をクリックします。



履歴画面から履歴サマリーを参照する

1. 顧客情報の参照画面を開きます。
2. 画面右上の「情報参照」ボタンをクリックします。
3. メニューより「履歴」をクリックします。
4. 画面右上の「履歴サマリー」ボタンをクリックします。



検索結果やリスト表示から履歴サマリーを参照する

1. 顧客情報の検索結果画面を開きます。
2. 該当顧客の「情報参照」ボタンをクリックします。
3. メニューより「履歴サマリー」をクリックします。



ポータルのクイック検索から履歴サマリーを参照する

1. ポータルのクイック検索で情報を検索します。
2. メニューより「履歴サマリー」をクリックします。



i 補足

- 履歴サマリーは顧客情報以外に、パーソン情報、案件情報、納入機器情報からも参照できます。

履歴サマリーを活用する

履歴サマリー画面に表示される内容を説明します。

履歴サマリー（株式会社赤木電機★）

閉じる

AI

これまでの履歴

1

株式会社赤木電機は、2004年に設立され、資本金1億円、年商10億円を誇る企業です。従業員数は120名で、企業評価点は58点とされています。与信限度額は1000万円であり、クレームが多い顧客として注意が必要です。

最近のやり取りでは、稼働率の低下について相談を受けたことから修理対応を行い、その後のチェックでも問題なく稼働していることが確認されました。また、省人化に向けた作業手順の見直しも進められています。特に2024年12月には新規導入の問い合わせがあり、その後も積極的なフォローアップが行われています。

2025年1月には洗浄装置導入について話し合いが進み、競合他社との比較検討も行われました。この際には価格面でも合意を得ており、省力化への期待感から自社製品への関心が高まっています。また、新しいロゴデザインについて好評を得るなど、自社ブランディングにも力を入れています。

一方で、不具合や品質問題に関するクレームも発生しており、それに対する迅速な対応や改善策が求められています。特に機械の動きについて不満の声が上げられており、その原因として説明資料内の表現による誤解も指摘されています。このようなフィードバックから学びながら改善策を講じている様子です。

営業部内では定期的なコンタクト体制や情報共有体制強化にも取り組んでおり、大口顧客への対応力向上につながっています。またオンラインカタログリニューアルによって利便性向上にも努めており、お客様とのコミュニケーション強化につながっていると言えます。

全体として赤木電機との関係構築は順調ですが、一貫した品質管理と顧客満足度向上施策を引き続き進める必要があります。今後とも良好なお付き合いを維持しつつ、新たなビジネスチャンス獲得へと繋げていくことが重要です。

※ 「これまでの履歴」は生成AIで作成したものであり、正確な情報ではない可能性があります。
重要な情報は履歴を直接確認してください。

すべての履歴を参照する

基本情報

2

TEL : 03-0120-0120
URL : <http://www.ni-consul.co.jp/>

表示対象の予定はありません

処理中のクレームはありません

🔍 プラスの声を頂きました

- 🔴 保留 2月15日(土) 谷 浩一郎
ロゴがよくなった
- 🟢 対応中 2月12日(水) 相川 弘
ロゴがよくなった
- 🔴 保留 2月7日(金) 相川 弘
コロコロと担当者を見るのをやめてほしい
- 🟢 対応中 2月4日(火) 今井 吉武
発送される数が少なかった
- 🟢 対応中 2月1日(土) 相川 弘
ほかの会社の商品と同じ値段の割に、品質が
- 🟢 対応完了 1月14日(火) 相川 弘
他社よりも質、価格、納期ともに優れている

🔍 継続中の案件情報があります

D:ネタ 赤木電機 梱包装置
7:宇田実隆/7月29日(火)/相川 弘
金額 : 30,000,000円/利益 : 15,000,000円

B:有力 赤木電機 部品交換
3:見塚会喜/3月1日(土)/相川 弘
金額 : 11,000,000円/利益 : 4,500,000円

B:有力 赤木電機 組立装置★
4:榎森会喜/2月21日(金)/相川 弘
金額 : 2,830,000円/利益 : 2,250,000円

1 要約結果

項目	説明
要約結果	顧客・パーソン・案件・納入機器等各情報に紐づく履歴の要約結果が表示されます。最新の履歴から最大3年分の履歴を取得し、独自観点に基づいてA4用紙1枚程度に要約します。要約結果はMicrosoft社のAzure OpenAIを利用して生成しています。正確な情報ではない可能性もあるため、重要な情報は履歴を直接確認してください。

i

補足

- 履歴サマリーを参照するには、商談情報の参照権限、一覧参照権限、履歴サマリーの権限が必要です。
- パーソン、案件、納入機器情報に紐づく履歴の要約は、各種情報のメイン顧客の履歴のみ要約します。

参考情報として以下の情報が表示されます。

項目	説明
予定商談一覧	本日以降の予定商談が登録されている場合、表示されます。 ※計画分の予定商談は対象外です。
予定業務一覧	本日以降の予定業務が登録されている場合、表示されます。 ※計画分の予定業務は対象外です。
予定アプローチ一覧	本日以降の予定が登録されている場合、表示されます。 ※Approach DAMの導入が必要です。
クレーム一覧	クレーム扱いの対応中の声（処理状況が処理中）が登録されている場合、表示されます。 ※顧客の声オプションの利用ライセンスが必要です。
プラスの声一覧	1年以内にプラスの声が登録されている場合、表示されます。 ※顧客の声オプションの利用ライセンスが必要です。
案件一覧	継続中（受注、失注していない）の案件情報が登録されている場合、表示されます。 ※案件創造統合の導入が必要です。
引合一覧	継続中の引合が登録されている場合、表示されます。 ※Approach DAMの導入が必要です。

i 補足

- 履歴サマリーを参照するには、商談情報の参照権限、一覧参照権限、履歴サマリーの権限が必要です。
- 各種情報は10件まで表示されます。
- 各種情報のタイトルより一覧画面を開けます。履歴サマリー画面に表示されていない期間の情報も参照できます。



継続中の案件情報があります

D:ネタ 赤木電機 梱包装置

7:デモ実施/7月29日(火)/相川 弘

金額：30,000,000円/利益：15,000,000円

B:有力 赤木電機 部品交換

3:見積合意/3月1日(土)/相川 弘

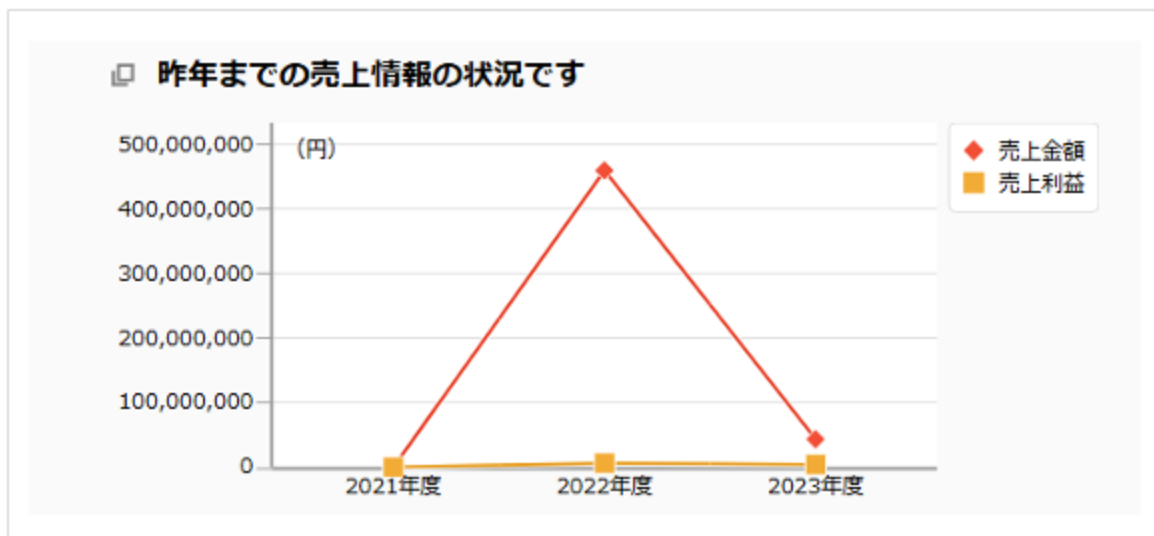
金額：11,000,000円/利益：4,500,000円

B:有力 赤木電機 組立装置★

4:提案合意/2月21日(金)/相川 弘

金額：2,830,000円/利益：2,250,000円

参考情報として以下のようなグラフが表示されます。



👑 オススメ商品があります

商品	販売実績	オススメ商品
組立装置	✓	
洗浄装置		★
フォーミング装置	✓	
検査装置		
オプション	✓	

項目	説明
売上金額・利益推移	表示期間に売上情報が登録されている場合、表示されます。
案件金額・利益推移	表示期間に案件情報が登録されている場合、表示されます。 ※案件創造統合の利用ライセンスが必要です。
スキマ分析	販売実績✓またはオススメ商品★がある場合に表示されます。 ※システム設定でスキマ分析を利用するための設定が必要です。

📌 補足

- 売上・案件情報のグラフは、直近6ヶ月または3年分の金額・利益推移を表示します。

要約結果に表示されたパーソン情報へのリンクなど、要約結果から詳細情報を参照する際に利用します。

 [すべての履歴を参照する](#)

 [「住吉太郎」さんについて詳しく見る](#)

Q 履歴サマリーの利用上限を教えてください。

A 履歴サマリーには、月ごとの利用上限があります。
一般的に「トークン」と呼ばれる情報に上限を設けています。
この「トークン」は要約に使う情報や、要約結果によって変わるので、履歴サマリー機能を○回利用できるとは断定できません。しかし、月（約20営業日）毎に、約2,000回要約できる試算で上限を設定しています。1営業日あたり約100回要約できるため、通常の利用では上限に達することはないと想定しています。

Q 生成AIの運用ポリシーに抵触している可能性があると言われた。

A 履歴サマリーは、Microsoftが提供するAzure OpenAIを利用しています。
要約に利用した商談情報などに、Microsoft社が定める運用ポリシーに抵触する文言が含まれている場合、以下のようなメッセージがMicrosoft社から提示されることがあります。詳細については、メッセージ内に表示されるURL（Microsoft社のページに遷移します）をご参照ください。
